

超高速 CMS 実行環境「KUSANAGI」が

Red Hat Enterprise Linux に対応

～中央省庁、官公庁向け、学校向け、大手企業向けの導入支援を強化～

WordPress のリーディングカンパニーの 1 社であるプライム・ストラテジー株式会社（代表取締役 吉政 忠志、本社所在地：東京都千代田区、以下「プライム・ストラテジー」）は、超高速 CMS 実行環境「KUSANAGI」の Business Edition、Premium Edition、Security Edition が Red Hat Enterprise Linux 9 に対応したことを発表しました。

Red Hat Enterprise Linux の対応を進めた背景

Red Hat Enterprise Linux は、中央省庁・官公庁・自治体、大企業に特に強く、代表的な Linux OS となります。KUSANAGI の有償ライセンスが Red Hat Enterprise Linux に対応することで、Red Hat Enterprise Linux ユーザーへリーチできるようになります。特に中央省庁・官公庁・自治体、大企業においては、OSS の動作保証、セキュリティ強化、アップデートに対する注目が高まっています。KUSANAGI 有償ライセンスをご利用いただくと、WordPress 系統の動作保証、セキュリティ面のさらなる強化とアップデートの手間を軽減できます。プライム・ストラテジーの重点ターゲットである中央省庁・官公庁・自治体、大企業のお客様により万全な実行環境を実現するべく、今回、超高速 CMS 実行環境「KUSANAGI」の Business Edition、Premium Edition、Security Edition の Red Hat Enterprise Linux 対応を進めました。

なお、官公庁においては、2005 年の時点ですでに 83.8% が Linux の導入を進めており、その 87% が Red Hat 社の LinuxOS であることがわかっています。^{*2} 官公庁に強い Red Hat Enterprise Linux に KUSANAGI Business Edition、Premium Edition、Security Edition が対応することにより官公庁における Linux 環境がより高速化、セキュリティ強化、運用負荷の軽減を実現できるようになります。

^{*1} KUSANAGI 有償ライセンスの動作保証は以下の 2 点です。

・KUSANAGI 9 を展開している OS の EOL までの、リポジトリからの各種モジュールアップデート

*2 日経クロステック 2005 年 9 月 28 日掲載記事より

<https://xtech.nikkei.com/it/article/NEWS/20050928/221861/>

Red Hat Enterprise Linux に対応する KUSANAGI 種別

以下の KUSANAGI エディションが Red Hat Enterprise Linux に対応します。

- ・KUSANAGI Business Edition (https://kusanagi.tokyo/edition_and_upgrade/kusanagi-business-edition/)
- ・KUSANAGI Premium Edition (https://kusanagi.tokyo/edition_and_upgrade/kusanagi-premium-edition/)
- ・KUSANAGI Security Edition (https://kusanagi.tokyo/edition_and_upgrade/kusanagi-security-edition/)

Red Hat Enterprise Linux 対応による導入メリット

Red Hat Enterprise Linux 上に CMS を構築する際に超高速 CMS 実行環境「KUSANAGI」の Business Edition、Premium Edition、Security Edition を利用すると主に以下のようなメリットがあります。

	動作保証	超高速化	セキュリティ強化	自動アップデート
KUSANAGI Business Edition	○*1	○ *2	○ *3	—
KUSANAGI Premium Edition	○*1	◎ *2	○ *3	—
KUSANAGI Security Edition	○*1	○ *2	○ *3	◎*4

*1 KUSANAGI 9 を展開している OS の EOL までの、リポジトリからの各種モジュールアップデート」の保証をいたします。

*2 通常の Red Hat Enterprise Linux 環境の CMS と比較した場合、おおよそ 2 倍相当速度が向上します。KUSANAGI Premium Edition を使用した場合は、フロントエンドとバックエンドの両方を高速化できるため、さらなる高速化が見込めます。

*3 KUSANAGI は、最新のセキュリティ対策を標準装備し、サイトの安全性を確保します。

*4 KUSANAGI Security Edition が提供する OS、ミドルウェアの自動アップデート機能により実現できます。詳細は以下のページをご覧ください。

https://kusanagi.tokyo/edition_and_upgrade/kusanagi-security-edition/

Red Hat Enterprise Linux 版 KUSANAGI 有償ライセンスのご利用方法

個別対応いたしますので、以下よりお申し付けください、

<https://www.prime-strategy.co.jp/contact-us/>

評価版について

KUSANAGI Business Edition、Business Edition、Premium Edition、Security Edition の評価版のご提供については、プライベートオファーによる対応または、Red Hat Enterprise Linux をご用意いただいたうえでの対応になります。詳細は以下よりお問い合わせください。

<https://www.prime-strategy.co.jp/contact-us/>

※中央省庁、官公庁向け、学校、企業の担当者限定させていただきます。

※WordPress コミュニティ関係者の方は個別にその旨をお申し付けください。

導入支援サービス・マネージドサービス

当社が Red Hat Enterprise Linux + KUSANAGI 有償ライセンスの導入支援サービスや保守サービス、マネージドサービスを提供いたします。当社のマネージドサービスの詳細は以下をご覧ください。

<https://www.prime-strategy.co.jp/services/kusanagi-managed-service/>

Web サイトを健全に構築し運営するための Web ガバナンスガイドラインを近日中に公開予定です。また、Web ガバナンス研修コースと Web ガバナンスコンサルティングサービスの提供を近日中に開始する予定です。詳細は以下よりお申し付けください。

<https://www.prime-strategy.co.jp/contact-us/>

プライム・ストラテジーについて

プライム・ストラテジーは「すべてはエンタープライズ OSS エコシステム発展のために」を企業理念にかかげ、社会的課題をテクノロジー中心の仕組みにより解決し、社会的価値を創造することを目指しています。

Web 高速化ソリューション「KUSANAGI Stack」を開発、主要クラウド等から提供するほか、WordPress をはじめとする CMS、およびサーバーの保守管理を一貫体制で提供するフルマネージド型のサポートサービス「KUSANAGI マネージドサービス」やクラウドインテグレーションサービス、ライセンスの各サービスを提供しています。

【会社概要】

社名	プライム・ストラテジー株式会社 (東証スタンダード 証券コード：5250)
本社	東京都千代田区一番町 8 番地 住友不動産一番町ビル 1 階
代表者	代表取締役 吉政 忠志

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

プライム・ストラテジー株式会社 担当：穂苅 TEL：03-6551-2995（代表） MAIL：pr@prime-strategy.co.jp

資 本 金	4 億 4,484 万 7,100 円
事 業 内 容	KUSANAGI Stack 事業 ・マネージドサービス ・クラウドインテグレーションサービス ・ライセンス KUSANAGI Stack の開発と提供 ・超高速 CMS 実行環境「KUSANAGI」 ・高速化エンジン「WEXAL® Page Speed Technology®」 ・戦略 AI「ONIMARU® David」
URL	https://www.prime-strategy.co.jp/

本件に関するお問い合わせ

プライム・ストラテジー株式会社 広報担当 穂苅までお寄せください。

お問い合わせ： <https://www.prime-strategy.co.jp/contact-us/>

TEL：03-6551-2995（代表） / FAX：03-6551-2941

※本プレスリリースに記載されている社名、製品名などは、各社の登録商標または商標です。